

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考
映画上映	880,000 円	年4回 程度	新作や話題映画の上映を行う。
(新) 宝くじ文化公演 (隠岐島文化会館照 明改修記念事業)	1,200,000 円	7月15日	「オーケストラと合唱で奏でる名曲歌 酔いコンサート」と題し、由紀さおり氏の コンサートを松江市七類にあるメテオプ ラザと共同開催することにより、生の音楽 を聴く機会を増やし、文化芸術に対する理 解と関心を深める。
(新) 児童生徒向け劇場 (仮称、3年に1 度)	1,100,000 円	年1回	町内の中学生に対し、生の舞台を見る機 会を提供し、様々な分野を鑑賞してもら い、文化芸術に対し理解を深める。 対象：中学生向け：11月予定 NPO 法人あしぶえ

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
青少年人材育成事業	72,000 円	年間	町民自ら行う文化活動を活発にするた めに、ボランティアスタッフ KUROKO と 町内外で舞台研修会等を行うことによっ て、能力向上を図り、大ホール事業に対し 協力を求める。 また、町内の伝統芸能に対し助成を行 い、後継者の育成、保存伝承に努めていく。

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
芸術文化支援事業	135,000 円	年間	隠岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用した音楽、演劇等について支援をする。
		7月8日	共催事業 植松努氏講演会「思うは招く」 (主催：夢が釣れる町づくり 実行委員会)
		10月予定	三遊亭円楽・一太郎 親子会 (主催：三遊亭円楽・一太郎親子会 実行委員会)
		5月15日	職員協力 しげさ節全国大会 他
町内文化振興 支援事業	0 円	年間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。
		6月	職員協力 ウルトラマラソン前夜祭 本番ゴール音響

④地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
おきゼミ	160,000 円	年1回	隠岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隠岐を再認識するとともに、隠岐の人材を育成する。
文芸隠岐発刊事業	470,000 円	令和5年 3月末発刊 (予定)	隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。(文芸隠岐 28号)
文化祭 文化グループ 発表会	15,000 円	11月6日 (予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。 併せてホールでイベントを開催し、文化祭を盛り上げる。
町民なんでも発表会	15,000 円	年1回	普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。

夏休み大ホール体験	10,000 円	年 間	児童・生徒が参加しやすいよう、夏休み期間を活用し、大ホールを開放しながら、普段見ることのできない場所の見学や新しくなった機材の操作を体験させる。
島根県公立文化施設 協力事業	200,000 円	年 間	島根県内公立文化施設と協力し、イベントを共同で開催する。 町民が生の舞台を鑑賞できる機会を作るとともに、色々な講師に来島してもらうことによって隠岐の情報発信を行う。
文化グループ 利用促進活性化事業	100,000 円	2～3 団体 程度	定期利用を活性化するために、利用者と協議し、グループが盛り上がる企画を開催することによりグループの活性化と町民への理解と関心を深める。
(新) e - sports 大会	20,000 円	年 間	現在ゲームが e - s p o r t s として盛んになっているが、町内には設備や環境がないことから、大ホールを利用して町民誰でも参加できるような大会を開催し、交流と人材育成させる。

⑤展示・文化情報提供事業

事業名	予 算	開催時期	備 考
隠岐島文化会館 情報発信	0 円	年 間	施設案内・会議室の予約状況、広報誌 Z Aidan News 等をホームページ、ポスター掲示等で情報発信をする。
わたしの作品展	0 円	年 間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	予算	開催時期	備考

②育成事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ指導者 育成講習会	90,000 円	年1回	町内スポーツ指導者や学校関係者等を対象に、県体育協会等と連携し、スポーツ等の指導者育成を目的として実施する。 テーピング講習 or アクティブチャイルドプログラム研修会
つなGO 隠岐の島	50,000 円	調整中	柳本品一バレーボール教室 アテネ、北京両オリンピック全日本女子バレーボールチーム監督の柳本品一氏を講師に招いて、中高生及び指導者を対象に講習会を開催する。
救急法講習会	0 円	年1回	体育館教室講師、各種スポーツ団体指導者及び、利用者を対象に救急法（AED）の講習会を実施する。

③芸術文化支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
交流会等 イベント事業	0 円	年間	各種芸術文化の普及、交流を目的としたイベントに協力し、実施する。
		6月	ウルトラマラソン前夜祭イベント
			各種、研修会等でのイベント

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	予算	開催時期	備考
レインボー アリーナ杯	75,000 円	年間	各種スポーツの普及・交流を目的として財団が主催、共催として実施する。
			9人制バレーボール大会
			ソフトバレーボール大会
			スポンジテニス大会
スポーツ・体育活動 支援事業 (体育館)	0 円	年間	体育館において、各種団体が開催する大会等が円滑にできるように企画運営に協力・支援を行う。
		6月	隠岐の島町ウルトラマラソン
		2月	ちびっ子長縄跳び大会
			上記以外のイベント
スポーツ・体育活動 支援事業 (運動公園)	0 円	年間	運動公園において各種団体が開催する大会等が円滑に運営できるよう協力・支援を行う。
		8月	ござんせカップ
		11月	全隠岐駅伝競走大会
			上記以外のイベント

⑤地域活性化事業

事業名	予算	開催時期	備考
スポーツ教室	830,000 円	年間	町民の健康保持増進と体力づくりを図るとともに各種スポーツの普及振興に努める。 ○スポンジテニス教室（月曜） ○バドミントン教室 （昼の部（火曜）・夜の部（水曜）） ○Jr.レスリング教室（水曜） ○卓球教室（火曜・木曜） ○ラージボール卓球教室（木曜） ○ソフトバレー教室 （昼の部（金曜）・夜の部（金曜）） ○健康体操教室（金）
生涯スポーツ 体験事業	0 円	年1回	誰でも・いつでも参加出来るスポーツとして、ニュースポーツの体験会を実施し、町民の体力づくりに繋げる。

			実施種目 卓球・カローリング・スポンジテニス・クロリティー・ポールウォーキング・室内グラウンドゴルフ・ユニホック等
夏・冬休み複合型 子ども教室	24,000 円	夏・冬休み 期 間	子どもの体力低下が懸念される中、中学 年以下の児童を対象に、スポーツ用具を活 用して、楽しみながら体力作りに取り組み る教室を実施する。
開放事業 レインボーアリーナ の日	50,000 円	5月3日	アリーナ全面に各スポーツコーナーを設 け、気軽に参加でき、運動することの楽しさ や大切さを体感できる機会を提供し、健康 体力づくり、スポーツの普及・振興を図る。 又、教育委員会・役場保健課・福祉課と協力 して体力測定・食育等を取り入れ、町民の健 康作りに繋がる事業を実施する。
ニュースポーツ 体験会	15,000 円	1回～2回	アリーナ職員が各地区に出向いて、ニュ ースポーツの紹介をし、楽しく体力づくりに 取り組めるスポーツを提供する。 種目：カローリング、クロリティ、ディス ゲッター、ニチレクボール等
運動公園 改修記念事業 (新)	130,000 円	1回	運動公園改修記念として、LED化したナ イター設備を多くの町民に周知していただ くため、小学生から大人まで楽しめる事業 を開催する。 ・ソフトボール大会

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	予 算	開催時期	備 考
資料・作品展	0 円	年 間	隠岐出身のスポーツ選手の資料を展示し たり、他団体の活動及び各種催しの情報を、 町民に広く提供する。 <隠岐の島町出身のアスリート> 大 相 撲 隠岐の海（八角部屋） 展示：写真・色紙・番付表 サッカー 平野甲斐 展示：写真・色紙・ユニフォーム等

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事業名	予算	開催時期	備考
資料・作品展	0 円	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に 来島した選手の資料、または町内・ 県内情報を展示する。 また、町内、県、国の大会結果を 掲示する。